

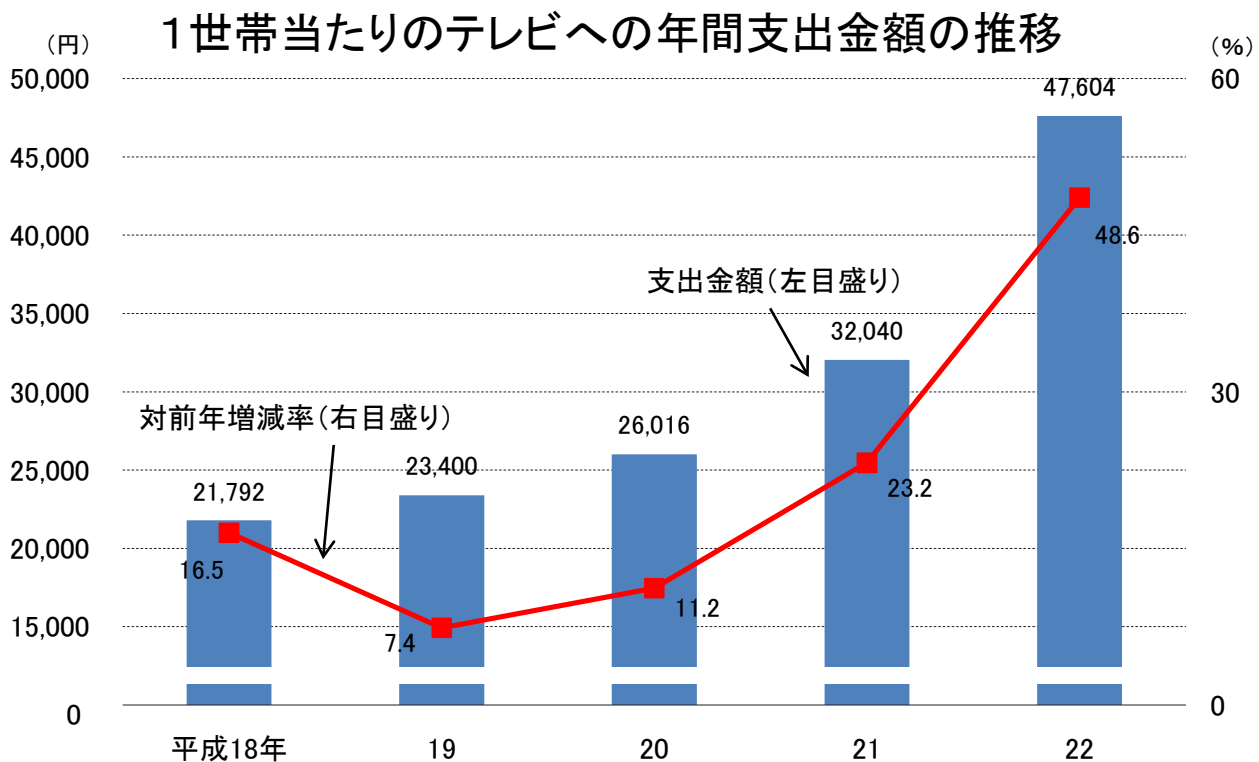
調査世帯の皆様には、
家計消費状況調査にご協力いただき、ありがとうございます。

家計消費状況調査の調査品目の中から、いくつか結果をみてみましょう。

* 調査結果は国内総生産(GDP)の推計や経済分析の基礎資料として利用されています。

テレビ

テレビについて、平成18年以降における1世帯当たりの年間支出金額の推移をみると、毎年増加していることがわかります。

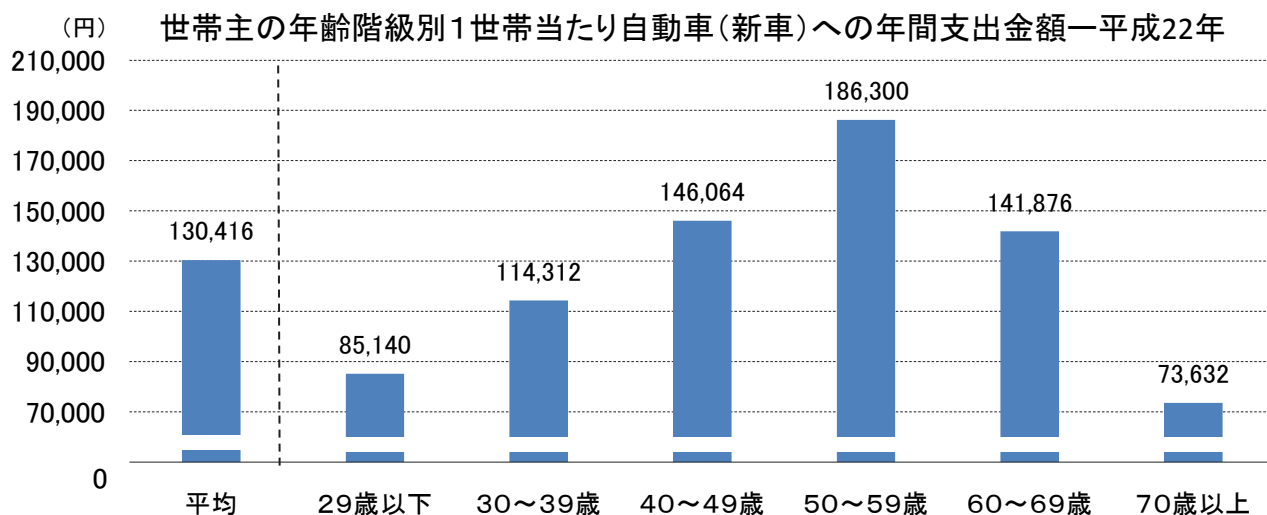


家計消費状況調査については、総務省統計局のホームページでも紹介しています。

URL <http://www.stat.go.jp/data/joukyou/index.htm>

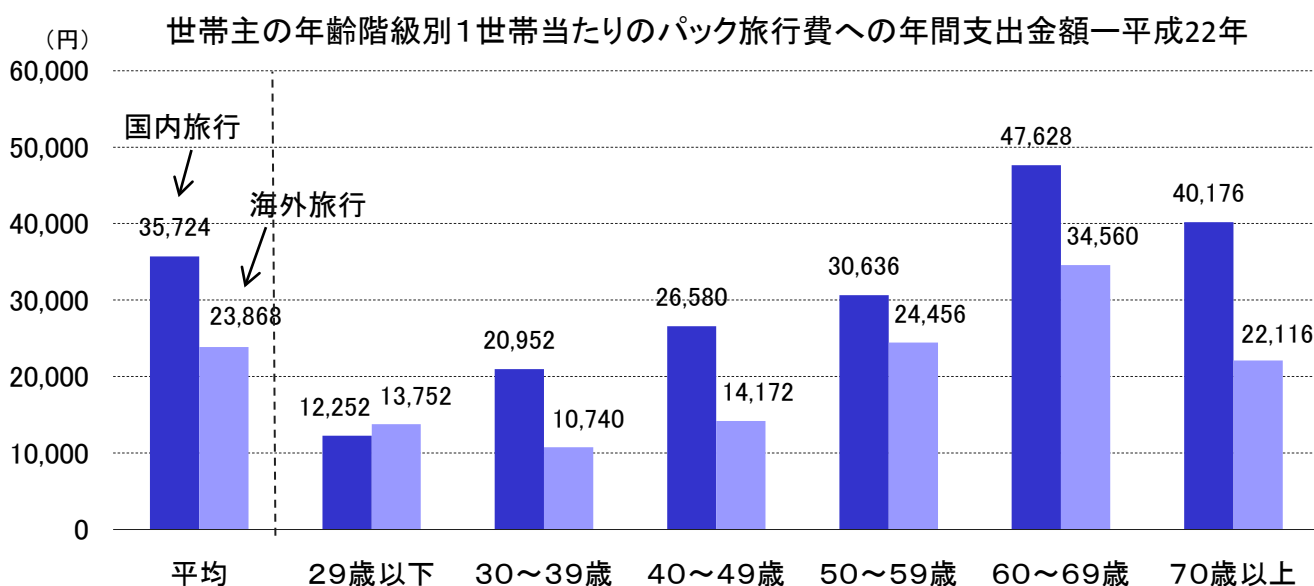
自動車（新車）

自動車（新車）について、平成22年における1世帯当たりの年間支出金額を世帯主の年齢階級別にみると、50歳代が186,300円と最も多く、次いで40歳代が146,064円となっています。



パック旅行費

パック旅行費について、平成22年における1世帯当たりの年間支出金額を世帯主の年齢階級別にみると、国内旅行・外国旅行ともに60歳代が最も多く、それぞれ47,628円、34,560円となっています。



個人情報保護されます

この調査は「統計法」という法律に基づいて行われています。この法律には、調査に携わる者の守秘義務、調査票情報の適正な管理などが定められています。また、提出された調査票は、統計の作成後、溶解処分するなど、個人情報の保護には万全を期しています。